

平成29年度 会計管理者「政策宣言」中間報告

会計管理者 稲垣一成

○ 平成29年度重要事業

事業名	安全かつ効率的な公金の管理・運用
目標	正確な収支見通しの把握に努めるとともに、安全性を最優先に、より効率的な公金の管理・運用を図ります。
進捗状況	市税、地方交付税等の収入状況や大型の工事請負費・扶助費等の支払見込、前年度の収支実績等を参考に、正確な収支見通しの把握に努めています。 また、公金の管理・運用については、安全でかつ有利な定期預金等での運用のほか、基金の一部を債券（地方債）で運用する等、利子の確保に努めています。
今後の対応	引き続き、安全でかつ有利な公金管理と資金運用に努めます。

事業名	現金出納員等の公金取扱状況検査の実施
目標	会計事務の適正な執行を推進するため、各課・出先機関等の現地検査を実施し、公金の取扱いにおける職員の意識向上を図ります。
進捗状況	今年度実施予定の14か所（金融機関2か所を含む）のうち8か所で現地調査を行い、適正な執行を確認しました。
今後の対応	残る6か所については、2月末までに実施します。

事業名	適正な会計事務の執行
目標	法令等に基づき、公金の支出命令審査を厳正かつ迅速に行い、適正で確実な支払事務の執行に努めます。
進捗状況	会計事務担当職員に対し、適切な会計処理と事務の効率化を図るための指導や能力向上を目的とした研修を実施しました。
今後の対応	引き続き、適正かつ確実な支払事務の執行に努めます。